

次期住民情報システムの構築について

中野区住民情報系システム全体最適化計画並びに次期住民情報システム構築方針及び次期住民情報システム導入実施計画に基づき、平成 29 年 3 月から 6 月にかけて企画提案公募型事業者選定方式により、次期住民情報システムの構築事業者の選定を行った。選定の結果、交渉順位第 1 位の事業者と平成 29 年 8 月 9 日に契約を締結したので、平成 32 年 1 月の運用開始に向けて、下記のとおり次期住民情報システムの構築を行っていく。

記

1 経緯

区は、中野区住民情報系システム全体最適化計画(平成 19 年度策定)において、これまで内製により開発・改修を行ってきた住民情報システムについて、地域情報プラットフォームに準拠したパッケージ製品を導入することにより再構築を行う方針を決定した。この方針に基づき再構築についてさらに検討を進め、カスタマイズの実施基準、十分なセキュリティ対策の実施等に係る次期住民情報システム構築方針を平成 28 年 3 月に策定した。この方針に基づき、平成 29 年 1 月に次期住民情報システム導入実施計画を策定し、次期住民情報システムの導入に向けた具体的な実施内容を定めた。

2 調達範囲

次期住民情報システムの調達範囲となる主な業務は、次のとおりである。

- (1) 住民記録
- (2) 印鑑登録
- (3) 証明発行
- (4) 個人住民税(課税・納税)
- (5) 軽自動車税(課税・納税)
- (6) 国民健康保険(資格・賦課・給付・収納)
- (7) 国民年金

3 構築事業者

- (1) 名称 株式会社 R K K コンピューターサービス
- (2) 所在地 熊本県熊本市中央区九品寺一丁目 5 番 1 1 号

4 契約期間

平成29年8月10日から平成32年3月31日まで

5 契約金額

756,097,200円（次期住民情報システム構築業務委託費）

6 構築スケジュール（予定）

平成29年8月～9月	構築体制、スケジュール、管理手法等の決定
平成29年10月～平成30年6月	機能要件等の決定
平成30年4月～8月	基本設計
平成30年9月～11月	詳細設計
平成30年11月～平成31年7月	製造・テスト
平成31年6月～9月	職員研修
平成31年7月～11月	運用テスト
平成32年1月～	本稼働